

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成30年5月30日

国立研究開発法人水産研究・教育機構
理事（水産大学校代表）鷲尾 圭司

1. 調達内容

- | | |
|--------------|---|
| (1) 調達件名及び数量 | 練習船耕洋丸船舶局及び船舶地球局定期検査 一式 |
| (2) 調達仕様 | 入札説明書による。 |
| (3) 履行期限 | 平成30年8月31日 |
| (4) 履行場所 | 入札説明書による。 |
| (5) 入札方法 | 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額に当該金額を切消費する者100に相当する金額を記入すること。 |

2. 競争参加資格

- 国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程（平成13年4月1日付け13水研第65号）第12条第1項及び第13条の規定に該当しない者であること。
- 平成28・29・30年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「役務の提供等」の業種「船舶整備」で「A」、「B」、「C」又は「D」のいずれかの等級に格付けされている者であること。
- 国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている者でないこと。ただし、全省庁統一資格に格付けされている期間中でないこと。
- 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者でないこと。
- 総務大臣の登録を受けた海上関係登録点検事業者であること。

3. 入札説明書等の交付方法

競争参加希望者は、以下により入札説明書等（入札説明書の交付を受けること。）

① 直接交付
 山口県下関市永田本町二丁目7番1号
 国立研究開発法人水産研究・教育機構水産大学校
 校務部会計課
 電話 083-227-3825
 FAX 083-286-2292

② 宅配便着払いによる交付
 「練習船耕洋丸船舶局及び船舶地球局定期検査入札説明書住宅配便にて希望」と記入し、社名、担当検査者名、住所、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。

③ メールによる交付
 「練習船耕洋丸船舶局及び船舶地球局定期検査入札説明書メールにて希望」と記入し、社名、担当検査者名、メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。

4. 入札説明会の日時及び場所等

仕書等に関する質疑がある場合は、平成30年6月7日までに上記3.あてにメール（アドレスは入札説明書の記載のとおり）を取りまとめた機密のホームページにて公表すること。

入札説明会に代える。なお、当該日以降に質疑が発生した場合も随時受け付け、同様に対応する。ただし、質疑内容に個人に関する情報であって特定の個人を識別し得る記述がある場合は、当該個人を識別し得る記述を公表せず、質疑者は当該質疑を公表しないこととする。

5. 入札の日時及び場所等

- (1) 入札の日時及び場所 平成30年6月15日 10時00分
山口県下関市永田本町二丁目7番1号
国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産大学校 第一会議室 A
- (2) 郵便による入札書の受領期限及び提出場所 平成30年6月14日 17時00分
3. ①に同じ。

6. その他

- (1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨。
- (2) 入札保証金及び契約保証金 免除。
- (3) 入札の無効 本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。
- (4) 契約書作成の要否 要。
- (5) 落札者の決定方法 予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
- (6) 競争参加者は、入札の際に国立研究開発法人水産研究・教育機構の資格審査結果通知書写し又は全省庁統一資格の資格審査結果通知書写し、及び2. (5)を証明する登録証の写しを提出すること。
- (7) 詳細は入札説明書による。

7. 契約に係る情報の公表

- (1) 公表の対象となる契約先
次の①及び②に該当する契約先
① 当機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等^{※注1}として再就職していること
② 当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること^{※注2}
- なお、「当機構」とは、改称前の独立行政法人水産総合研究センター及び国立研究開発法人水産総合研究センター、統合前の独立行政法人水産大学校を含みます。
※注1 「役員、顧問等」には、役員、顧問のほか、相談役その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、経営や業務運営について、助言すること等により影響力を与える者と認められる者を含む。
※注2 総売上高又は事業収入の額は、当該契約の締結日における直近の財務諸表に掲げられた額によることとし、取引高は当該財務諸表の対象事業年度における取引の実績による。
- (2) 公表する情報
上記(1)に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表する。
① 当機構の役員経験者及び課長相当職以上経験者（当機構OB）の人数、職名及び当機構における最終職名
② 当機構との間の取引高
③ 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨
3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上
④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨
- (3) 当機構に提供していただく情報
① 契約締結日時点で在職している当機構OBに係る情報（人数、現在の職名及び当機構における最終職名等）
② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高
- (4) 公表日
契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内（4月に締結した契約については

原則として93日以内)

(5) その他
当機構ホームページ(契約に関する情報)に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が
行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているので、応札若しくは応募又は契約の締
結を行っていただくようご理解とご協力を願います。また、ご了知願います。

8. 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン
(実施基準)」(平成19年2月15日文科省決定)に沿って、公的研究費の契約等に
おける不正防止の取り組みを行っており、取引先の皆様に「国立研
究開発法人水産研究・教育機構との契約等に当たっての注意事項」(URL:http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge_request/note_contract.pdf)をご理解いただき、一定金額以上
の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。
公的研究費の不正防止関係書類(①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出につい
て、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等に当たっての注意事項、③誓約書)は、
入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。
なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大、学校いずれか1箇所に1回提出し
ていただければ、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

業務仕様書

1. 件名 練習船耕洋丸船舶局及び船舶地球局定期検査
2. 業務目的 本業務は、電波法第 73 条に基づく船舶局及び船舶地球局定期検査受検のため無線設備の整備点検並びに申請手続き等の当該検査準備を行い、同検査に合格させること、及び GMDSS 設備における運輸局検査のための試験成績表を作成し提出することを目的とする。
3. 履行場所 下関港 26 号岸壁
国立研究開発法人水産研究・教育機構水産大学校 練習船耕洋丸
4. 履行期限 平成 30 年 8 月 31 日
5. 業務内容
 - (1) 船舶局及び船舶地球局無線設備一覧
GMDSS 対応義務船舶局
保守用件 設備の二重化及び船上保守
航行区域 A1、A2 及び A3

①船舶局定期検査

MF/HF400W 無線機通信装置 (デジタル選択呼出/聴取受信装置を含む)	FS-5000	2 装置
狭帯域直接印刷電信装置	DP-6	2 装置
国際 VHF 無線電話装置	FM-8800D	2 装置
国際船舶自動識別装置	FA-150	1 装置
GPS プイ専用送受信機	THR-500	1 装置
27MHzDSB 無線通信装置	DR-82	1 装置
全波受信機	RV-128G	2 装置
ナブテックス受信機	NX-700A	1 装置
日本語ナブテックス受信機	NX-600	1 装置
双方向無線電話装置	FM-8	3 装置
航海用レーダー (第 1 装置)	FCR-2827-24AF	1 装置
航海用レーダー (第 2 装置)	FCR-2837S-30AF	1 装置
衛星非常用位置指示無線標識	TEB-700	1 装置
搜索救助用レーダートランスポンダ	TBR-600	2 装置
無線方位測定器	TD-C358	1 装置
衛星無線航法装置	GP-150	2 装置
ファクシミリ受信機	FAX-215	2 装置
地上無線航法装置	JNA-761	1 装置
船上通信装置 (親機)	GX5403 (FA)	1 装置
船上通信装置 (子機)	HX381UFA2S2	6 装置
船上通信装置 (子機)	HX600UJFIS	2 装置

②船舶地球局定期検査

インマルサット F 設備	FELCOM70	1 装置
インマルサット C 設備 (EGC 及び LRIT 機能を含む)	FELCOM15	1 装置
インマルサット MINI-C 設備 (SSAS 機能を含む)	FELCOM16	1 装置

③ GMDSS 航海用具整備

MF/HF DSC	2 装置
MF/HFDSC 聴取受信機	2 装置
国際 VHF DSC	2 装置
国際 VHF DSC 聴取受信機	2 装置
EGC 受信機 (FELCOM15 内蔵)	1 装置
ナプテックス受信機	2 装置
レーダー (ARPA 付)	2 装置
国際船舶自動識別装置	1 装置

④測定機器校正

周波数測定器 SC-7205 (岩崎通信機 (株) 製)	1 装置
高周波電力計 WM-1 (東京電波 (株) 製)	1 装置

6 その他

- (1) 本仕様書に記載のない場合でも、電波法その他の法令に定められている事項または、当然必要とされる事項についてはこれを行うこと。
- (2) 不良部品の交換については、本船支給とする。
- (3) 履行上の事故防止、防火及び保安に関しては万全の処置を講ずること。
- (4) 当該作業で発生した廃棄物は請負業者の責任において処分すること。
- (5) 詳細については、担当職員 (耕洋丸通信長) の指示に従うこと。
- (6) 平成 30 年度練習船耕洋丸定期検査及び一般修繕工事は、平成 30 年 9 月 4 日から平成 30 年 9 月 27 日の予定である。